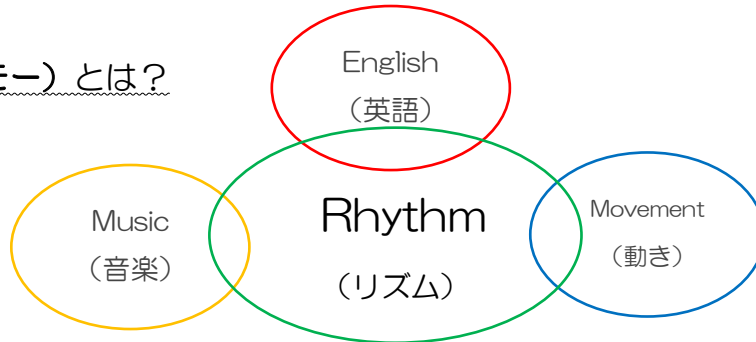


Enjoy! Rhymoe!

英語のリズムは、ボールがポンポンと弾むような『バウンシングリズム』です。
これに対して、日本語のリズムは足を一つひとつ踏みしめるような『ストーンピングリズム』。
つまり、日本人が欧米や世界の人々に通じる生きた英語を取得するためには、身体の動きを用いて、英語の『バウンシングリズム』を体得することが効果的と言えます。

Rhymoe (ライモー) とは？



一般社団法人英語リズムムーブメント協会の石川良美先生が考案・開発した、
『リズム』『動き』『英語』を組み合わせた造語です。

言葉や音楽のリズム、身体運動、英語を融合させて「英語の自然なリズムを習得する」ための心と身体を作ります。

園では実際に石川良美先生の研修を受け、指導資格を得た職員がおこなっています。

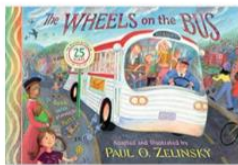
Rhymoe メソッドのプログラムには、2種類あります。

- ① 『Warm-up』『Bouncing Song』『Action Song』など身体を動かすアクティビティ (活動)
- ② 『Deep Breathing』『Egg shaker』『絵本の読み聞かせ』『感触遊び』など、集中して気持ちを落ち着かせるアクティビティ

このように、さまざまなアクティビティを通して、参加する全ての人々が楽しく『バウンシングリズム』の動きに入ることで、効果的に身体に沁み込むように構成されています。つまり、英語を取得するために大切な、心と身体の手台が築かれます。

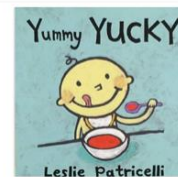
絵本の読み聞かせでは、主に英語のリズムの良さ、ことばの繰り返しの心地よさに着してレッスンで使用しています。ことばのリズムをはっきり出すように読むことを心掛けています。

♪Favorite book♪ 実際読んでいるお気に入りの絵本を紹介します！



Wheels on the bus (Paul O. Zelinsky)

おなじみのバスの歌を題材にした絵本です☆
レトロなイラストと素晴らしいしかけで楽しめます！イラストのところどころに歌詞が書いてあるので、探す楽しさも体験できます！



Yummy Yucky (Leslie Patricelli)

スープは美味しい、でも泥は不味い。
ハンバーガーは美味しい、魚の餌は不味い。
「おいしい」「まずい」がユーモラスなイラストで交互に出てきます！

Rhymoe のこと動画など…

もっと知りたい方はこちらの HP をご覧ください♪



伊藤